

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟規則及び本大会規則によって行う。
- 2 招集（完了）時間は、競技開始時間の 20 分前とする（トラック・フィールドとも）。
- 3 他の種目と兼ねて出場する場合は招集の際、競技者係と当該種目の審判員にその旨を申し出ること（競技に出場している場合は、招集は代理人で行うこと）。
- 4 招集所から競技場に入るときは係員の指示に従うこと。また、フィールド内での練習についても審判員の指示に従うこと。
- 5 アスリートビブスは胸と背につけること。跳躍競技は胸または背のどちらか一方でよい。
- 6 競技者の走路順および試技順はプログラム記載の順番とする。
- 7 用具は競技場備え付けのものを使用する。
- 8 走高跳は男子 1.40m、女子 1.10mより試技し、5cm ずつ上げる（ただし、天候等により変更の場合がある）。
- 9 表彰はその種目の決勝の後ただちに行う。
- 10 走路、助走路は全天候型のため、スパイクのピンは 9mm 以下（ただし、走高跳、やり投は 12mm 以下）とする。

- 11 閉会式には全員参加すること。

日 時 令和5年9月3日（日）15：45頃（予定）

場 所 愛媛県総合運動公園陸上競技場 中央ロビー内

参加校 川之江、新居浜西、未来新居浜、西条、松山東、松山南、松山商、松山工、宇和島東

「式次第」

進行：井上 陽平

優勝校表彰

男子優勝校

女子優勝校

専門部長あいさつ

県高体連陸上競技専門部長

竹宮 直孝